



仙台市議会議員 **鈴木ゆうじ** 2026年(令和8年)春季号

市政活動報告

発行 鈴木勇治事務所
電話 022-244-7308
〒982-0805
仙台市太白区鉤取本町1-15-18
yuji.suzuki@green.ocn.ne.jp



令和8年第1回定例会

「市民理解を前提に事業を検証」

仙台市議会令和8年第1回定例会が3月12日に閉会し、過去最大規模となる7306億円余の当初予算や小学校給食費の完全無償化など、76議案が可決されました。

今回の議会では、(仮称)音楽ホール・震災メモリアル拠点複合施設が大きな論点となりました。事業費が当初想定の367億円から約646億円へ増加したことから、市民の皆さまからも不安や疑問の声が寄せられています。

議会では、文化振興や震災の記憶継承という意義を踏まえつつ、事業費の精査・縮減と市民への丁寧な説明を求める付帯意見を付しました。今後も市民の声に寄り添いながら、将来に責任を持つ立場で事業の妥当性をしっかり検証してまいります。

【予算審査特別委員会で質疑を行い、地域医療と都市基盤整備の課題を質す】

令和8年第1回定例会では、仙台赤十字病院移転後の地域医療体制と都市計画道路整備の課題について質問しました。

■ 仙台赤十字病院移転後の地域医療について

仙台赤十字病院は、二次救急医療や小児救急、周産期医療など、本市の救急医療を支える重要な役割を担っています。一方で、病院の市外移転により、救急搬送や地域医療への影響を懸念する声が地域から寄せられています。

市は、高齢化に伴い救急患者が増加する中、救急医療体制の確保が重要な課題であるとの認識を示しました。また、日赤病院移転による影響については、病院再編を主導した宮城県が責任を持って対応すべきとの考えを示しています。

私は、医療の空白地帯を生じさせないことが何より重要であると訴え、市独自の調査分析結果を基に県へ積極的に働きかけるよう求めました。市からは、県との協議を継続しながら、高齢者救急の受け皿となる包括期機能の確保も含め、地域医療体制の維持に取り組む考えが示されました。



移転が予定されている日赤仙台病院

■ 都市計画道路整備事業の迅速化

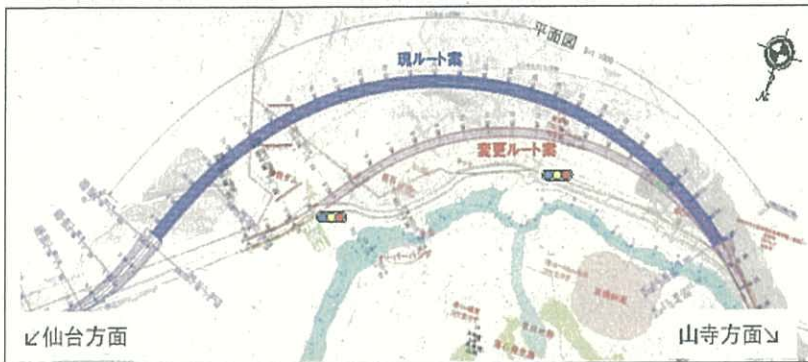
都市計画道路は交通の円滑化、防災機能の向上、安全性の確保など都市の発展に欠かせない重要な基盤です。

本市の整備率は86.2%に達しているものの、未整備区間については用地取得などの課題から長期間を要している状況です。私は、整備の長期化による地域住民の不安解消に向け、事業の進捗を加速させる必要性を訴えました。

また、過去に実施されていた先行取得事業の活用可能性や、都市計画道路の見直しに伴う代替道路の整備についても質しました。市からは財政面や維持管理上の課題が示された一方で、安全性や利便性の確保に向けて道路整備や維持管理に取り組む考えが示されました。

地域医療も道路整備も、市民生活の安心・安全に直結する重要な課題です。今後も市民の皆様の声を市政に届け、医療機能の確保と地域インフラ整備の推進に全力で取り組んでまいります。

取り組んでいる主要事業の進捗状況



県道 仙台山寺線 (鷹ノ巣工区トンネル工事)

これまでの進捗状況

地質調査や測量などを実施、現ルート案（青）から変更ルート案（赤）に変更

現在の状況

道路詳細設計や関係機関協議を実施中

R8事業内容

枠内 保安林解除申請



国道 286号(南赤石工区)

これまでの進捗状況

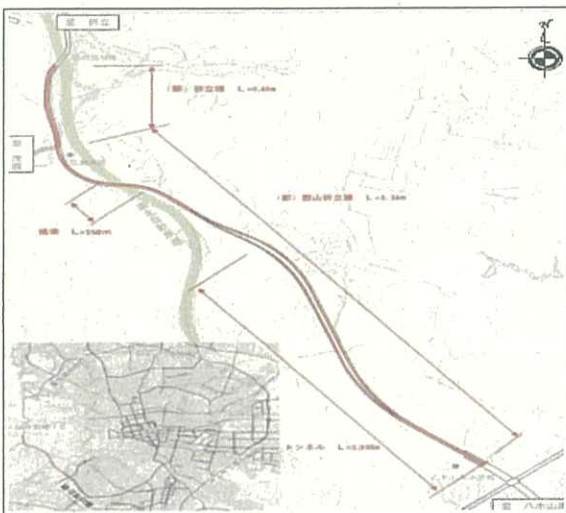
1号橋梁の下部工事が完了、R6年度に上部工事に着手しR8.9完成予定

現在の状況

1号橋梁の上部工工事や道路改良工事、用地買収を実施中

R8年度事業内容

1,090,000千円 (R7補正予算含む)
トンネル工事 (R8秋掘削開始予定)、道路改良工事 など



都市計画道路 郡山折立線(青葉山工区)

これまでの進捗状況

地質調査や測量などを実施

現在の状況

道路・橋梁の予備設計業務を実施中

R8年度事業内容

85,000千円
予備設計（道路・橋梁）
詳細設計（道路・橋梁）
用地測量・環境調査
関係機関協議など



都市計画道路

郡山折立線(富田・西多賀)

令和8年度 新規着手

R8事業内容

20,000千円

地形測量を実施予定



生田地域複合化公共施設整備事業

生田市民センター、児童館、生田診療所、老人憩の家などの複合施設の建設

これまでの進捗状況 令和7年度 実施設計が完了

R8年度事業内容 令和8年3月工事受注者が決定 工事着手

令和9年度以降の事業内容

令和9年8月建設工事完了予定

令和9年新施設供用開始予定

市道 向山1号線(鹿落坂橋)



これまでの進捗状況

歩道整備に向けて詳細設計を実施
関係機関協議(河川協議など)が完了
(R8.3月)

R8年度事業内容

6,000千円
用地取得が必要な区間の用
地測量業務委託を実施

市道 富沢西幹線1号線(熊野宮橋)橋梁整備工事



R8年度事業内容

・橋台工事(R7・R8債務)
・橋桁架設工事

R8予算額

367,000千円(工事請負費)

事業スケジュール(予定)

令和8年6月末 橋台完成
令和8年10月 橋桁架設工事着手
令和9年12月 新橋完成(供用開始)
令和10年度 橋梁前後区間の道路改良工事

市道 富沢南一丁目線(杉の下橋歩道橋設置工事)



これまでの進捗状況

・令和4～6年度
歩道橋工事
※令和7年1月 供用開始
・令和7年度
河川管理施設等の復旧工事
(令和8年3月 事業完了)

主要地方道 仙台山寺線(境野橋歩道設置工事)



事業名(主)仙台山寺線(浜井場地区)歩道改修工事

事業概要

主要地方道仙台山寺線の浜井場地区から境野橋から東側の約300m区間は連続した歩道がなく、土側溝をコンクリート側溝にすることや境野橋の南側に設置されていた歩道を北側に移設するなどして歩行スペースを確保したものである。

工事費

205,130千円

工事期間

令和7年3月19日～令和8年3月30日

県道 仙台南田線(茂庭工区)



これまでの進捗状況

測量を実施

R8年度事業内容

未定

R9年度以降の事業内容

・歩道詳細設計、構造物設計
・地質調査
・用地測量
・用地取得
・歩道拡幅工事

市道 田中線(山田上ノ台町工区)道路改良事業



これまでの進捗状況

・令和6年度 用地取得完了
・令和7年度 占用工事
(上・下水道、ガス管の移設)

R8年度事業内容

・埋蔵文化財発掘調査(教区局実施)
・電柱移設
・道路改良工事(R8・R9債務)

R9年度以降の事業内容

・道路改良工事(R8・R9債務)

市道 山田二大工事線道路改良事業(栗木橋の安全対策)



これまでの進捗状況

・令和6年～7年度
道路改良工事
(令和7年5月 事業完了)

市道 鉤取本町一丁目1号線交差点改良事業



これまでの進捗状況

・令和6年度 交差点協議(警察協議)完了
・令和7年度 用地取得(1件:3筆)

R8年度事業内容

・用地取得(1件:1筆)※現在交渉中
・交差点改良工事

R9年度以降の事業内容

・道路改良工事(R8・R9債務)

富沢西五丁目けやき公園整備事業と町内会館建設事業



全体事業費

134,468千円(設計、工事)

事業スケジュール

令和4年2月～令和6年8月 工事
令和6年9月 供用開始

(仮称)山田新町公園整備工事



R8年度事業内容

・基盤整備工事(R7繰)
・遊具・園路・植栽工事(R7繰+R8)

R8年度予算額

21,000千円(工事請負費)

事業スケジュール(未定)

令和8年7月末 基盤整備工事完成
令和8年9月 遊具・園路・植栽工事着手
令和9年3月 完成(供用開始)

茂庭字合ノ沢北農道拡幅事業



これまでの進捗状況

R7予算要望(⇒枠内)

現在の状況

事業費の試算
測量設計:C= 4,000千円
拡幅工事:C= 6,000千円
ΣC=10,000千円

R8年度事業内容

4,000千円
地籍調査(法務局) 地権者接触⇒寄付同意の確認⇒測量発注後立会い地下埋設物調査(工事照会)、用地測量・道路設計業務委託・工事業費不足時への対応(R9予算要求)

筑川(後田川)都市基盤河川改修事業



これまでの進捗状況

後田川は事業延長1,395mのうち523mが整備完了
令和6年度用地買収、令和7年度支障木伐採を実施
令和8年の予定 整地工事(R7年度支障木伐採箇所)
令和9年度以降の予定

左記の範囲の護岸工事用地買収
(太田区鉤取一丁目280)

課題 令和9～12年度の護岸工事(令和8年度整地工事箇所を含む)の実施にあたり、上記佐藤氏土地の境界確定および用地交渉に時間を要している。当該箇所は令和12年度工事予定。令和10年度用地買収をしたい。

令和7年第3回定例会

本会議での一般質問、決算審査特別委員会で質問、質疑を行いました。

本議会において私は、市長の掲げる「笑顔あふれ世界から選ばれる仙台」の実現を中心に、防犯対策、食肉市場補助金の妥当性、都市戦略の在り方について質問を行いました。

■防犯対策では、刑法犯や特殊詐欺被害が増加する中、防犯カメラ整備や地域負担の在り方を追及しました。県の補助制度は制度上の制約により十分に活用できておらず、地域任せの現状が続いていることが明らかになりました。市は県への制度見直し要望とともに、防犯施策の主体的強化を進める考えを示しました。

■食肉市場に対する補助金については、3か年の経営改善集中対策の初年度に前倒しで投資的支援が行われた経緯が示され、経営改善効果の検証と透明性確保の重要性が確認されました。

■市長公約と基本計画の関係については、SNS等を活用した広報強化や重点施策の推進により、「世界から選ばれる仙台」の実現を進める方針が示されました。一方で、市民実感との乖離や施策の浸透不足については今後の課題として残されています。

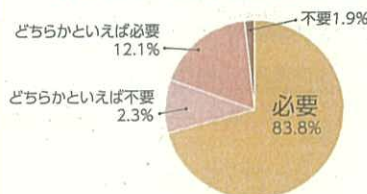
今後、理念先行ではなく、実効性ある都市戦略と安全・安心の確保を強く求めてまいります。

本質疑を通じて、市政運営の根幹に関わる以下の課題が浮き彫りとなりました。

- ・都市ブランド戦略の実効性
- ・子育て施策の市民認知ギャップ
- ・インバウンドの戦略的集中化
- ・若者・大学との連携による都市再生
- ・防犯体制の広域的責任分担
- ・人材不足時代の行政運営改革
- ・農業・市場の構造転換

埼玉県鶴ヶ島市の防犯カメラに関する市民アンケート結果

Q.公共の場（道路、公園など）に防犯カメラが必要だと思いますか？



必要派の意見

- 犯罪抑止の効果があると思うから
- 犯罪や事件の捜査に役立つと思うから
- 防犯意識の向上につながると思うから など

不要派の意見

- 監視されていると感じるから
- プライバシーを侵害されていると感じるから
- 録画データがどのように管理・使用されているかわからないから

仙台市においては、単なる施策の積み上げではなく、人口減少社会を見据えた「戦略的都市経営」が求められる段階に入っていると考えます。

決算審査特別委員会で質疑

本委員会では一般質問で十分に納得できる答弁ではなかったことから、民間団体への補助金のあり方については市民の税金が財源であり、事業の成果検証と透明性の確保が重要であるとの観点から質疑を行いました。

特に、複数年度にわたる事業について初年度に一括で補助金を交付する運用の妥当性や、年度ごとの検証が可能かどうかについて確認しました。市からは、原則として事業完了後に実績報告に基づき精算・確定する仕組みであり、必要に応じて概算払いや前払いも認められるとの答弁がありました。食肉市場の経営改善補助金については、1億円を超える規模で初年度に重点的に交付された理由や効果について質しました。市側は、経営改善効果を高めるため初期投資を集中させたものであり、取扱高は改善傾向にあると説明しました。今後も補助金の適正執行と効果検証の徹底を求めてまいります。

あなたの声をお聞かせください！ 電話一本出前市政

市民の皆様からのご意見・ご要望が議員活動の原動力です。

議員と話してみたい、考えを聞いてみたいとのご希望の方は、ぜひご一報ください。お待ちしております。

【連絡先】

仙台市太白区鉤取本町1丁目15-18
☎244-7308

